

犬も猫もコタツで丸くなる？ 6割が寒い季節が苦手

犬猫の寒さ対策アンケート

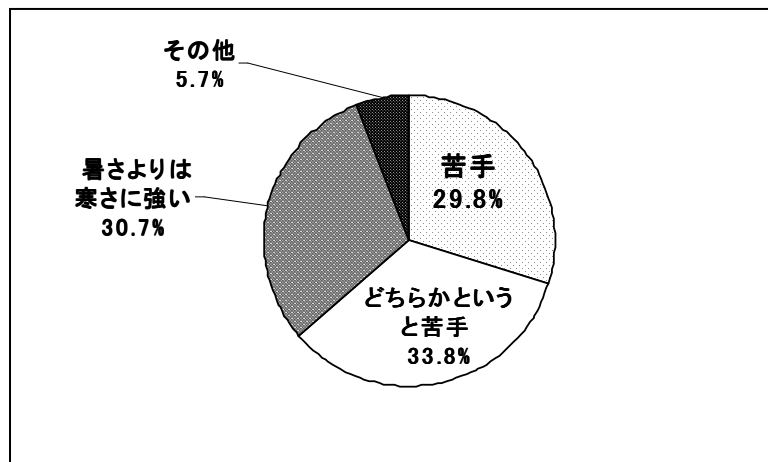
アニコム損害保険株式会社（東京都新宿区：代表取締役社長 小森伸昭）では、グループ会社のアニコム パフェ株式会社と共同で、全国のモニターを対象に「冬の過ごし方、寒さ対策」についてアンケート調査を行いました。

その結果、全体の6割を超える飼い主が、わが子は「寒い季節が苦手」「どちらかという」と苦手」と答え、多くの飼い主が、寒さ対策グッズとして「毛布」「エアコン」「洋服」などを利用していました。最近人気の「湯たんぼ」を利用している飼い主は9.6%でした。

「冬場にかかりやすい病気やケガはありますか」という質問には、「膀胱炎」などの泌尿器科疾患のほか、「皮膚（肉球）の乾燥」を挙げる方が多く、これらの疾患を予防するために、室温、湿度に気をつけるのはもちろんの事、「トイレの数を増やして我慢しないようにする」「泌尿器科疾患に配慮したフードに変える」「保湿クリームを使う」「シャンプーを変える」などの対策を行っているという飼い主の声が聞かれました。

給付金請求データの集計では、泌尿器科疾患の請求割合は、季節によって大幅な変動が見られないことから、飼い主の心がけが病気予防に繋がっている事例のひとつといえるかもしれません。

どうぶつは寒い季節が苦手ですか



利用しているアイテム(複数回答)

アイテム	人数(名)	割合(%)
毛布	157	68.9
エアコン	93	40.8
洋服	82	36.0
ストーブ	76	33.3
ペットヒーター、マット等	62	27.2
湯たんぼ	22	9.6
その他	45	19.7

【アンケート実施方法】

2008年11月7日～11月26日に全国のモニターを対象にインターネット上で実施。

回答者数: 228